

# 事務事業事後評価シート[令和1年度事業]

## 1. 基本情報

■事業の担当課	まちづくり部生涯学習文化課		■担当係	生涯学習係
■評価事業名称	ホームページ管理運営事業			
■事業開始年度				
■評価事業コード	090200 - 022	■会計区分	一般会計	
■総合計画での位置づけ	■政策	02 生きる力を育み、文化が躍動するまちづくり		
	■基本施策	02 社会教育の充実		
	■施策	01 生涯を通じた学習機会の充実		
■事業の類型	05 ソフト事業(任意)		■政策・業務区分	政策
■法令の根拠区分	法令に特に定めのないもの			
■法令等の名称				
■関連計画の名称	北上市教育振興基本計画			
■事業の目的と概要	インターネットで生涯学習情報を提供し、生涯学習活動の促進を図る。生涯学習センター主催事業及び生涯学習情報全般の発信。施設の利用予約システム。			

## 2. 細事業の活動実績情報

細事業コード	細事業名称	事業の対象	令和1年度事業計画	令和1年度事業量実績
01	ホームページ管理運営事業	一般	ホームページにて生涯学習情報を随時提供。ホームページ、施設予約システムの更新。	年間アクセス件数5,846件 月平均487件

## 3. 投入コスト情報

(単位:千円)

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度	備考
直接事業費	56	52	73	1,859	
人件費	375	382	1,768	1,296	
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト	431	434	1,841	3,155	

## 4. 評価指標等の状況

指標コード	指標名	28年度	29年度	30年度	1年度	指標の説明
01	アクセス1件あたりコスト	71.06円	70.4円	299.6円	539.7円	フルコスト÷ホームページアクセス件数
02	更新1回あたりコスト	16,576円	25,529円	153,417円	225,357円	フルコスト÷更新回数
03	ホームページアクセス件数	6,065件/年	6,164件/年	6,145件/年	5,846件/年	

# 事務事業事後評価シート[令和1年度事業]

04 更新回数	26回/年	17回/年	12回/年	14回/年	システム不具合により市ホームページでの告知へ移行しつつある
---------	-------	-------	-------	-------	-------------------------------

## 5. 事後評価(「政策」事業類型5・6のみ)

### ■目標達成状況

- A. 順調
- B. 概ね順調
- C. 遅れている

### 達成状況の分析

市の生涯学習情報を提供し、生涯学習活動の促進を図っている。施設の利用予約システムも活用されている。

### 問題点・課題等

現在のシステムを導入してから相当年数がたっており、システムの一部が破損している。業者から保守対応期間が経過しているため、壊れた場合は対応できないといわれている。施設の利用システムを活用している団体にも影響を及ぼす。また、多言語化に対応していない。以上のような課題があったため、独自のHPは廃止し、市HPへの情報掲載及び新予約システムへ移行した。

### 1. 直接的な受益者の範囲

- 不特定多数に及ぶ
- 特定されるが多数に及ぶ
- 特定少数に限定される

### 2. 国・県・民間との競合関係の有無

- 類似の事業はない
- 類似の事業はあるが競合はない
- 類似の事業があり競合する

### 3. 事業廃止の影響・貢献度

- 事業の廃止により重大な問題が発生する
- 事業の廃止により何らかの問題が発生する
- 事業の廃止による問題は想定されない

### 4. 市民生活・企業活動への貢献度

- 市民生活・企業活動の維持に不可欠
- 市民生活・企業活動の維持に一定程度貢献している
- 市民生活・企業活動の維持への貢献度は低い

### 5. 事業廃止の影響を受ける受益者の割合

- 1. で選択した人の大多数(70%程度)
- 1. で選択した人の半分程度(50%程度)
- 1. で選択した人の少数(30%程度)

### 6. 事業へのニーズの変化

- ニーズが高まっている
- ニーズは変わらない
- ニーズが低下している又は合致しない

### 7. 施策の改善需要度(市民意識調査)

- 順位が高い
- 順位が中程度
- 順位が低い

### 8. 施策の優先度(市民意識調査)

- 順位が高い
- 順位が中程度
- 順位が低い

### 9. 他市町村に比較しての優位性

- 先進的またはユニークな事業である
- 他と同程度の事業である
- 遅れている事業である

### 10. 実施主体の代替性

- 民間委託等の拡充は難しい
- 民間委託等の拡充が十分に可能
- 全部委託や実施主体の移行が可能

### 11. 経済性・効率性の向上

- 今以上の効率化や改善は難しい
- 効率化や改善を図ることは十分に可能
- 効率化や改善の余地が大きい

### ■事業の見直し方策(評価項目2.4の補足説明含む)

貸館業務の効率化を図るため、R2年度から新予約システムを導入した。継続して新システムを活用していく。

### ■今後の方向性

- I. 拡充
- II. 継続
- III. 縮小
- IV. 廃止・休止
- V. 完了